

1 日時

令和3年10月14日（木） 18:00 ～ 19:40

2 場所

六浦地区センター 多目的室

3 参加者

（地域側）社協定例会メンバー	19名
（支援チーム、その他行政側）	
区役所	2名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	4名

計 25名

4 内容

(1) 開会のあいさつ

（六浦西地区社会福祉協議会・町内会連合会 会長）

(2) 地区支援チームから挨拶

(3) 出席者自己紹介

ひとことずつ挨拶

(4) 第3期金沢区地域福祉保健計画 地区別計画の振り返りおよび
第4期金沢区地域福祉保健計画 地区別計画について

ア 第4期区計画（素案）について説明

イ 第4期地区別計画について説明。第3期地区別計画の取り組みを“継続・定着・発展”させていく視点で考えている。

(5) 意見交換

ア 第3期地区別計画振り返りについて

コロナ禍で評価が難しかったと思う。コロナ禍により活動が難しくなったが、それまでは頑張って活動できていたと思う。第4期地区別計画は大らかに進められるといいのではないかな。

イ 第4期地区別計画について

■防災

防災が課題だと感じている。風水害ハザードマップが発行され、地震以外の災害への備えも大切だと考えている。風水害も想定した訓練、近隣の地域防災拠点と連携した訓練、要援護者支援が必要。また、若い人に参加してもらうことで、担い手確保にもつながっていくと思う。

■ICT

ICTを活用していこうという方向性を表した。ICTの環境は徐々に整い、いろいろな取組も始まっているので、多くの人がICTを使えるようにしていきたい。若い人に教えてもらうことで、若い人が地区活動に参加するきっかけにもなると思う。

また、すべての人に情報を届けられるよう、ICTだけでなく、広報紙や掲示板の活用も行っていく。

■歴史財産の伝承

六浦西地区には様々な歴史財産があり、色々な活動で紹介している。地区のことを知ることで地域のことに関心を持ち、地域のことを好きになってもらえると思う。

また、歴史だけでなく地区の最近の取り組みも紹介できるといいのではないかな。

■認知症

認知症の相談も受ける。事件や事故にならないよう、地域での理解を進めていく必要があると感じている。SOSネット（登録すると行方不明の際に警察などの関係機関も協力し検索する）などの仕組みもあるが、やはり地域の見守りの目が大切だと思う。

■全体を通して

今までやってきたことと、新しく取り組んでいくことがわかるようにまとめていけるといいのではないかな。

(6) 閉会のあいさつ

(六浦西地区社会福祉協議会・町内会連合会 副会長)